2025 年度　看護学研究科第 3 回公開発表会　プログラム

開 催 日：2026 年 2 月 5 日（木）
開催場所：桑園キャンパス大学院棟「大講義室」

8：50～　受付開始
9：00～　オリエンテーション
　　開会挨拶　学長　中島秀之
9：05～　発表

座長：佐久間嗣穂子（院生）
ＺＡ：栗原知己（教員）　＜博士前期課程　最終発表（8 名）＞

9：05～9：25　礒邊　朋美（地域生活看護学領域　在宅看護学）　指導教員：髙橋奈美
（特別研究）　医療的ケア児の親へのグリーフケアにおける訪問看護師の信念

9：25～9：45　千嶋　海里（精神看護学領域　精神看護学）　指導教員：守村洋
（課題研究）　身体的拘束について倫理的ジレンマを抱えている精神科看護師への支援における精神看護専門看護師の思考

9：45～10：05　川口　由美子（看護教育・管理学領域　看護管理学）　指導教員：松野千代美
（特別研究）　看護管理者による仕事と介護を両立している看護職への支援の実態

10：05～10：25　片岡　啓介（母子看護学領域　小児看護学）　指導教員：奈良間美保
（特別研究）　小児特発性ネフローゼ症候群の再発経験をもつ思春期・青年期にある人の自己のとらえ方

10：25～10：45　榎波　幾美（地域生活看護学領域　老年看護学）　指導教員：貝谷敏子
（特別研究）　創傷管理関連の特定行為実施の実態と影響要因

10：45～10：55　休憩

座長：高田舞（院生）
ＺＡ：鬼塚美玲（教員）

10：55～11：15　小島　汐織（看護技術学領域　看護技術学）　指導教員：樋之津淳子
（特別研究）　多照度条件下におけるドレーン画像を用いた排液色推定の探索的検討

11：15～11：35　花岡　さくら（母子看護学領域　小児看護学）　指導教員：奈良間美保
（特別研究）　小児科外来を受診するこどもの体験

11：35～11：55　馬場　彩音（成人看護学領域　急性期看護学）　指導教員：菅原美樹
（特別研究）　救命救急センターICU の新卒看護師が困難な看護体験に適応していくプロセス

＜博士前期課程　中間発表（1 名）＞
11：55～12：10　佐久間　嗣穂子（母子看護学領域　小児看護学）　指導教員：奈良間美保
（特別研究）　慢性疾患のある人の思春期における生活上の意向とその意味に関する研究

12：10～13：10　昼休憩

座長：永野のぞみ（院生）
ＺＡ：三戸部純子（教員）　＜博士後期課程　最終発表（4 名）＞

13：10～13：55　福田　早織　指導教員：樋之津淳子
（特別研究）　外来看護師のための「退院後の生活を見据えた術前看護実践自己評価尺度」の開発

13：55～14：40　　陳（チェン）　姿螢（シーイーン）　　指導教員：樋之津淳子
（特別研究）　PSQI による主観的評価とアクチグラフによる客観的指標に基づく台湾北部地域在住高齢者における睡眠の質に対する影響要因の検討

14：40～14：50　　休憩

座長：奥村由美恵（院生）
ＺＡ：石橋佐枝子（教員）

14：50～15：35　　宮田（みやた）　孝子（たかこ）　　指導教員：川村三希子
（特別研究）　壮年期の高次脳機能障害者の配偶者が生活を再構築していくプロセス:複線径路等至性アプローチを用いて

15：35～16：20　　野中（のなか）　雅人（まさと）　　指導教員：貝谷敏子
（特別研究）　化学放射線療法を受けた頭頸部癌患者の栄養関連症状に対する外来看護支援の開発

16：20～16：25　　閉会の挨拶　看護学研究科長　貝谷敏子

※　ZA は座長アシスタント
※　発表の持ち時間について
　博士前期課程＜最終発表＞20 分（発表 15 分、質疑応答 5 分）
　博士前期課程＜中間発表＞15 分（発表 10 分、質疑応答 5 分）
　博士後期課程＜最終発表＞45 分（発表 30 分、質疑応答 15 分）
　博士後期課程＜中間発表＞30 分（発表 20 分、質疑応答 10 分）
※　一般のご参加については、博士前期課程のプログラムのみに限定させていただきます。